



小 林 つ や 江

戸倉先生にはじめてお会いしたのは今から四十四年の昔、芝の府立第六高等女学校、現在の三田高等学校でした。お互いにふとった人だと思ひあつたなかでした。それから今日まで姉妹のように仲よく勉強したり、遊んだり、話したりしてきました。

当時、わたしは音楽学校の聴講科に入って勉強していましたので、いつも放課後は音楽室でピアノや声楽の練習をしていました。ふとった大きな先生はいつも外国の音楽の本や日本の歌の本をもって研究にきました。トンとんとノックするとすぐに先生だとわかりました。

「小林さんこの曲を弾いて下さい」といってその曲を理解するまで聞かれてかえりました。二、三日するとまた「トントン」と研究にやってきました。わたしはその曲にどんなダンスがついたのかぜんぜん知りませんでした。ある時、この曲にこんなダンスができたからみて下さいといわれ、あの大きな体が風船のように軽がるように動くのにびっくりしました。

詞の内容をよく理解し、その曲想をよく感じて体で表現するのです。

その当時、外国の曲では「ブランコ」「ぬうてゆく」などはいまでもあそびとしてのこっています。また日本の歌曲では、「てるてる坊主」「タヤケこやけ」「くつがなる」「赤いとり小鳥」「金魚のひるね」「どんぐりころころ」でした。一つの歌曲の振りつけは何回もおどってみてすこしでも異和感があるにつくりかえて完べきなものにしていました。

とくに幼児の「あそび」にはすばらしい情熱をもっていて、幼児の発達段階にあった創作をしていました。「いろはあそび」は、いろは四十八文字にちなんだ歌詞を創作し、作曲者にお願ひして世に出たものです。

当時幼児の歌は詞、曲、あそびがむずかしいことに気がつかれ、幼児のうたやあそびはやさしく園だけでなく

戸倉先生の思い出

(創作のエピソード)

家庭にかえて家で楽しくあそべるものでなければならぬという信念をもっていました。

取材はいつも子どもの周囲に見られる興味ぶかいものの中から選びました。

ことは短く、わかりやすく、すぐにおぼえられることば、曲はことばの自然な旋律とリズムを生かし、日常のあそびの中にあらわれてくる表現や動作をとり入れて、子どもにたやすく理解されるように簡単にし、そのうえ家庭でいっしょにあそべられるようなものにし、と考えていました。

この中でよく歌われあそんでいるものに、

のりおりごじゅんにねがいます……小谷 肇 作曲

なのはなつんでおままごと……小谷 肇 作曲

ここまでおいであんよはじょうず……小林つや江 作曲

めだかのぎょうれつすいすい……湯山 昭 作曲 などがあります。

また「三歳児の歌とあそび」をつくりました。これは三歳頃になると、歌をうたいたくなるのにそれにふさわしい歌曲がないので、三つの音をテーマとして考えてみました。三歳になると三度の音域のものは歌えるようになります。「さいたさいた」「おてて」「ぼっぼっぼ」などのうたいはじめは三度からできています。

わらべうたの中には、

かえるがなからかえろ……二度、たこさんたこさん……二度

ちようちちようちあわわ……二度、とんだとんだからすがとんだ……二度、は二度の音域です。

なべなべそっこぬけ……二度、ゆうやけこやけあした天きになれ……三度

ほたるこいやまからこい……三度、は三度の音域です。これらはうたとあそびがむずびついでいていつまでもあそびきれないものです。これにヒントをえて三度でつくってみました。

ねんどあそび……湯山 昭 作曲
ねことねずみ……渡辺 茂 作曲

カールちゃん……………小林つや江 作曲 おさるのフランコ……………小林つや江 作曲
などはよろこんでうたわれ、そしてあそばれています。

このほかに「うたとあそび」の一編、二編、「こどものうたとリズムあそび」の花、月、雪の三編、「ハンド
カスタのゆうぎ」などがありますが、みな幼児のためによるこんでいただけるものを創作したいという情熱がう
かがえます。

ある時は家からお茶の水大学への道すがら創作に夢中になり電信柱におじぎしたり、ぶつかって驚いたと話さ
れていました。どうしてもできない時は夜ねてから考えてできたものもあります。よくよいものは一分間で創作
できるがあまりかんがえすぎたものの中にはよいものがすくなくもっていました。

先生の一生は創作創作でした。今ごろどこで創作をしていらっしゃるでしょう。ほんとうに悲しいことです。
先生の御冥福をお祈りして筆をおきます。

公開講演のお知らせ

「現代の発達心理学と幼児教育」

講師 デール B・ハリス氏

お茶の水女子大学フルブライト交換教授
ペンシルバニア州立大学教授

日時

第一回 十二月十三日(金) 四時～六時

第二回 二月十四日(金) 四時～六時

場所 お茶の水女子大学

・幼児教育に関心をお持ちの方はどなたでもおいで
ください。

・ハリス教授は、現代のアメリカの発達心理学の第
一人者で、幼児教育に深い関心をもっておられる
学者です。